

ぎがし 月報

加古川市議会事務局

令和2年(2020年)2月3日 No.568

1月17日、20日、21日に各常任委員会を開催しました

■総務教育常任委員会 (1月17日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔消防本部〕

◇令和元年の火災・救急・救助概要について

〔教育委員会〕

◇(仮称)日岡山学校給食センター供用開始に伴う中学校給食費の取扱いについて

◇市内中学校教員による体罰事案及び「体罰に係る実態把握緊急調査」調査結果(速報)について

〔企画部〕

◇「JR加古川駅周辺地区まちづくり構想(案)」に関するパブリックコメントの実施について

◇ツバルとのオリパラ基本推進調査の実施結果について

◇ブラジル連邦共和国パラバレーボールチームの事前合宿について

所管事務に関する調査(質問事項)

〔消防本部〕

◇年末特別警戒巡視について

〔企画部〕

◇1月8日付「新聞折込チラシ」の発行について

■福祉環境常任委員会 (1月20日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔福祉部〕

◇加古川市再犯防止推進計画(案)に関するパブリックコメントの実施結果について

〔こども部〕

◇第二期加古川市子ども・子育て支援事業計画(素案)に関するパブリックコメントの実施結果について

〔環境部〕

◇職員の酒気帯び運転による逮捕事案について

◇指定ごみ袋制度の実施に向けた今後の取組について

◇ごみ処理広域化の進捗状況について

〔市民部〕

◇地区公民館整備・移管事業の進捗状況について

所管事務に関する調査(質問事項)

〔市民部〕

◇特定医療(指定難病)等の公費助成制度と福祉医療との差額請求について

■建設経済常任委員会（1月21日開催）

所管事務に関する調査（報告事項）

〔産業経済部〕

◇第49回加古川まつり花火大会について

◇公設地方卸売市場青果部の現状について

〔都市計画部〕

◇加古川市住生活基本計画（案）、加古川市住宅確保要配慮者向け賃貸住宅供給促進計画（案）

及び加古川市公営住宅等長寿命化計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果について

◇市営住宅の入居者募集方法の変更について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。

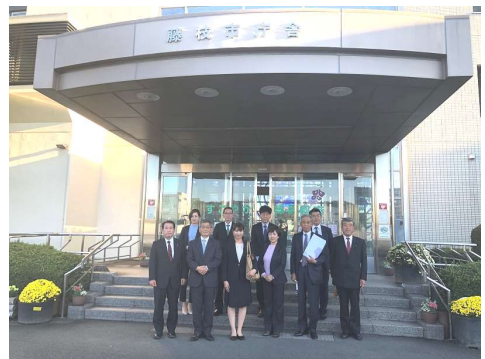
今月号では、総務教育常任委員会の視察報告書を、要約のうえ掲載します。

総務教育常任委員会（日時：令和元年11月12日～14日） **報告者** 委員長 織田 正樹

①静岡県藤枝市「ICTで人の流れを呼び込むまちづくり」

事業の概要

藤枝市では、創生総合戦略において、子どもの未来を創り、産業を育て仕事を創り、真に“選ばれるまち”を目指すとしている。ICTで地方創生を推進するため、ソフトバンク株式会社と、4K（教育・健康・環境・危機管理）施策に加え、シティ・プロモーションや地方創生の推進に関する事項について包括連携協定を締結している。また、ICTの効果的な活用による地域産業の活性化や相互の成長・発展を目的に、市内約100法人・団体の参加による、藤枝ICTコンソーシアムを平成29年4月に設立した。次世代の人材育成、新しい働き方の提案、地元産業の成長支援に取り組むとともに、市内広域をカバーするLPWAネットワークを構築し、実証実験を進め、人の流れを呼び込むまちづくりを推進している。



視察を終えての所感

学校のICT環境の整備として、全小中学校の全教室への電子黒板の設置やタブレットの整備に加え、全小中学校で「Pepper」を活用したプログラミング授業を実施するなど、切れ目のないICT教育の推進により、子育て世代に選ばれるまちへの戦略を図っており、加古川市の子育て施策においても参考とすべき取り組みである。また、新しい働き方の提案として、藤枝版クラウドソーシングを構築し、ディレクターを配置し効果を上げている点や、IoTを活用して企業と協働し実証実験に取り組まれている点は参考とすべきであると考えます。藤枝市の取り組みを実際に本市が導入するには今後さらに検討が必要であると思うが、本市はICTを活用したまちづくりの先進都市だからこそ、取り入れる必要があると感じた。

②神奈川県藤沢市「公共施設再整備プランにおける複合化に関する取り組みについて」

事業の概要

藤沢市は、公共施設再整備基本方針を策定し、再整備の基本的考え方を①安全性の確保②長寿命化③機能集約・複合化による施設数の縮減の3つとしている。現在、平成26年度から平成28年度の3年間で実施した第1次公共施設再整備プランの進捗状況を踏まえ、平成29年度から令和2年度までの4年間で実施した第2次再整備プランに基づき、再整備に取り組んでいる。

実施事業の一つとして、老朽化した藤沢公民館と労働会館の複合化による再整備事業があり、整備費に45億円をかけて建て替えを行い、その際には、地域包括支援センター、地域子どもの家、地区ボランティアセンター等に移転し、放課後児童クラブを新設するなど、多くの機能を集約している。平成31年4月1日に、様々な世代が利用できる新たな地域コミュニティの拠点施設として、Fプレイス（藤沢公民館・労働会館等複合施設）がオープンした。

視察を終えての所感

藤沢市は、立地等の条件もあり当面は人口増加が見込まれていることから、公共施設再整備が進めやすく、また、機能集約と複合化を伴わない単一機能での施設の建て替えについては原則禁止にし、短期計画で再整備が進められており、スピード感を感じる。

Fプレイスは公民館と労働会館の両方の機能を持つものであるが、現状では、料金体系や利用者のすみ分けに関する課題が残っている点など、多機能が1カ所へ集約された貸しビルのような印象を受け、この点については今後の課題ではないかと思う。しかし、遊びから運動、会議、図書館に加えて、就労支援など、世代を越えて利用されている施設であることは間違いない。施設の複合化の手法は、本市の公共施設等総合管理計画を進める上で参考とできるものであると考える。

③静岡県浜松市「防災対策について」

事業の概要

浜松市広域受援計画は、大規模災害時に不足する人的・物的資源を他の行政機関等から円滑に受け入れる体制を確保し、効率的な災害対応策を実施することで、市民の生命・安全を守るために策定され、受援業務の所管部局を明確にするためのガイドライン的な役割を担うものである。対策本部内に、市全体の受援情報を一元的に管理する受援総括を設置し、調整を行っている。

浜松市防災学習センター（はま防～家）は、閉校した小学校を総事業費約4億円で整備し、平成30年12月1日にオープンした。市民自らが防災について「考え、備え、行動する」を基本理念に掲げ、「知る・感じる・つながる」を3つの柱に、市民が防災について楽しく学び、体験を通じて防災知識と意識の向上を図っている。



視察を終えての所感

浜松市の危機管理課の職員は30人以上であり、発生が危惧される東海沖地震に対応する体制で取り組まれており、災害対策への本気度がうかがえる。受援計画においては、発災後3日間の活動規範が定められており、熊本市の受援計画を参考にしているが、救援物資やボランティアの受け入れ等、まだ机上の計画であり、具体的にはこれからと思われる部分もある。

はま防～家は、小学生などの防災学習と防災意識の向上に効果を上げていることから、本市の防災センターにも新たな体験コーナーの設置の必要性を感じる。また、年2回の防災訓練への参加者が非常に多く、市民の防災意識の高さが見受けられる。自主防災組織の防災訓練へ市職員が参加するなどの取り組みや、市民への防災意識の高揚に関する啓発等の必要性を感じた。

議会のうごき

——会派解散届出書の提出について——

■女性の笑顔で未来を創る会と維新

令和2年1月28日付で、女性の笑顔で未来を創る会と維新から会派解散届出書が提出されました。

——令和2年第1回市議会（定例会）の開催予定——

日(曜日)	日 程
2月26日(水)	〔第1日〕 令和元年度補正予算上程(質疑、委員会付託) 市長施政方針 令和2年度予算及び条例・単行議案上程(提案説明)
3月3日(火)	常任委員会(総務教育・福祉環境・建設経済) 令和元年度補正予算等
5日(木)	〔第2日〕 代表質問
6日(金)	〔第3日〕 一般質問
9日(月)	〔第4日〕 一般質問
11日(水)	〔第5日〕 委員会審査報告 (令和元年度補正予算【質疑・討論・採決】) 令和2年度予算(質疑・委員会付託)
12日(木)	〔第6日〕 条例・単行議案(質疑・委員会付託)
13日(金)	総務教育常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
16日(月)	福祉環境常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
17日(火)	建設経済常任委員会 条例・単行議案、令和2年度予算審査
26日(木)	〔第7日〕 委員会審査報告 (条例・単行議案、令和2年度予算審査【質疑・討論・採決】) 追加議案上程(即決)

※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。
会議の日程等は変更されることがあります。

市議会インターネット映像配信をしています

定例会中はライブでご覧いただけます。

平成23年第4回定例会から令和元年第4回定例会を録画映像でご覧いただけます。

(<http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>)

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課

〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000

電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043

E-mail: gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp

※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください。